

2025～2026年度  
越谷東ロータリークラブ

○ ○  
委 員 会 活 動 方 針  
年 間 行 事 予 定 表  
年 間 プ ロ グ ラ ム 予 定 表  
○ ○

## 会場監督 (SAA)

S A A：大野祐肇

副SAA：平野武志 田中基章

---

### 任 務

会場監督は、例会場の秩序と品格を保持する任務。その他通常その職に付随する任務を行う。

### [方針・抱負]

会長要望通り、「例会3分前のアナウンス」「例会時間の厳守」「講和中は私語を慎む」この3点を重点に、例会が明るく、秩序と品格を保持できるよう管理して参ります。

# 会 計

会 計：栗田晴巳

---

## 任 務

会計は、本クラブの資金をすべて管理保管し、毎年二回及び理事会の要求があったときその説明をする任務、その他通常その職に付随する任務を行なう。会計が退任するときは、保管するすべての資金、会計帳簿、その他あらゆるクラブ財産を、その後任者若しくは会長に引き継がなければならぬ。

## [方針・抱負]

- \*クラブの資金の流れを管理し、年次総会時に上半期の中間報告、年次終了後にはすみやかに年度決算報告書が作成できるように致します。
- \*毎月定期的に会計帳簿と資料の突き合せをして、収入については網羅性を、支出については実在性の確認を実施致します。
- \*クリスマス例会、親睦旅行などのイベントが行われる度に、当該イベントを担当する委員会からイベント実施後速やかに収支報告書をご提出頂けるよう促します。
- \*上期・下期の会費納入の確認を幹事と共に行い、未納状態の無いように配慮致します。

# 会計監査

会計監査： 会田皓章

---

## 任 務

会計監査は、会長・会計より報告された当該年度の予算、決算執行を厳密に監査することにある。

## [方針・抱負]

当該年度の資金が適正に処理され、帳簿・書類は正しく記載されているか確認し、資金および関係書類はきちんと保管されているかの確認をいたします。

会計担当者が毎月定期的に会計帳簿と資料の突き合せをし、収入については網羅性を、支出については実在性の確認を実施しているかを監査いたします。

# 会員増強部門

委員長：青木伸翁

小委員長：小暮進勇      橋本政行      小林賢弘

---

## 任 務

この部門は、クラブ活性化・強化の為、出来る限り若く明るく、優れた人材を増強すると共に進入会員のオリエンテーションまた、現会員の退会防止を考案、実施することを任務とする。

### [委員会方針・抱負]

クラブ方針の会員増強目標、純増5名を確実に達成することと、増強にあたっては、特に若い会員と女性会員の増強に努めていきます。また、選ばれるクラブになるためには、更なるクラブの活性化と、一人ひとりの会員が更に輝くことが求められます。そのため、勧誘委員会、会員選考維持委員会、オリエンテーション・教育委員会の3委員会と連携してクラブフォーラム等を企画・実行していきます。

## 会員増強部門 《勧誘委員会》

委員長：小暮進勇

副委員長：高橋 功

委員：飯山勝司 浅井英明

### 任 務

この委員会は、絶えずアンテナを高く持ち、現会員の協力などを得ながら、会員選考維持委員会と連絡を密にとり、会員候補者を理事会に推薦するよう積極的に努めると共に有効な退会防止策を考案し、実施する。

### [委員会方針・抱負]

新会員の推薦は、クラブを挙げて全会員が参加すべきものであり、当委員会はそれまでの根回し、したごしらえをするものと言えます。会員増強についての「意識作り」と「ノーハウ」の徹底こそ当委員会の最大の責務であります。したがってあらかじめ未充填職業分類を注視して常にそれを充填すべき候補者を考慮しておきます。

新会員推薦と共に重要なことは退会防止です。新会員の身辺に絶えず友情の瞳を注ぎ、退会要因となる兆候を早期に発見してその会員の入会推薦者、親睦友愛委員会などとの連携のもとに、友情をもって退会防止の方策を講じることに努めます。

会員増強部門  
《会員選考維持委員会》

委員長：橋本政行

副委員長：畔上順平

委員：

任 務

この委員会は、会員候補者として推薦された者について、職業分類と会員資格を調査し、理事会に報告しなければならない。またこの委員会は、毎年度できるだけ早く地元の地域社会の職業分類調査を行い、充填、未充填の職業分類表を作成しなければならない。必要な場合は、現会員の有する職業分類を見直すことができる。

[委員会方針・抱負]

- ①未充填の職業分類を充足して勧誘委員会を通し理事会に報告いたします。
- ②会員候補者が推薦されたら、候補者の職業分類と会員資格調査を行い理事会に報告いたします。
- ③会員の「増強」と「維持」をテーマにしたフォーラムを会員増強部門委員長・勧誘委員会と協力をして開催し、クラブ活性化について会員間で活発な意見交換がされるように取り組みます。

## 会員増強部門

# 《オリエンテーション・教育委員会》

委員長：小林賢弘

副委員長：佐久間 誠

委員：北林隆一

### 任 務

この委員会は、ロータリーの友誌などを使用して、会員に奉仕の心、奉仕の実践に関する情報を提供すると共に、すべての会員を対象とするロータリー研修会を年2回行う。また会員候補者に対しロータリークラブの会員の特典と責務に関する情報を提供し、入会してから最初の1年間、新会員のオリエンテーションを実施する。さらに、公共イメージ委員会に対し一般向けのロータリー情報を提供する。

### [委員会方針・抱負]

すべての会員に対し有益なロータリーに関する情報の発信源となり、同時に親睦を図ることで会員の満足度向上を目指します。

ひいてはクラブビジョン「選ばれるクラブ」への発展の一助となるべく以下を実施します。

- ①毎月例会においてロータリーの友の紹介にとどまらず、ロータリーに関する情報の発信を行います。
- ②すべての会員を対象にロータリー研修会としての炉辺会合を年2回実施します。
- ③新会員および入会3年以内の会員に対し「これだけは知っておきたいロータリーの基礎」などを活用し、会員増強部門全体と連携してオリエンテーションを開催します。

## 《公共イメージ委員会》

委員長：霜鳥正隆

副委員長：鈴木二之将

委員：荒木嗣則 蓮見良平 榎本裕希 小林 充

### 任 務

この委員会は、広く一般に本クラブの奉仕の実践とロータリーの目的、その歴史等について、適切な宣伝を行なう方策を考案、実施する。またこの委員会は、クラブ週報の刊行を通じて、会員のロータリーへの関心を促し、出席率の向上と親睦の増進に寄与するため、前回の例会の重要事項を報告し次回の例会の重要プログラムを予告する。全会員の奉仕活動に関するニュースをロータリーの友誌などに投稿するよう努める。またこの委員会はITおよびSNSを利用し地区、クラブ等の情報をすべて管理し、これを速やかに関係各会員、各委員会等へ伝達するものとする。

### [委員会方針・抱負]

1. 例会及び各事業で週報担当者を決め、当日の週報データ（写真・原稿等）を収集します。  
会員の皆さまには、週報の原稿提出と締切厳守をお願いします。  
また、過去の週報をデジタル化し、ホームページにてバックナンバーを閲覧・ダウンロードできるようにすることで、会員への過去の活動への理解を深める機会とします。
2. クラブのホームページを更新します。(プライバシー等のリニューアルを検討します)
3. ロータリークラブの活動をホームページ・SNSなどを活用し、一般向けに情報の発信に努めます。また、越谷市高校野球大会を社会奉仕委員会と連携し、メディア等を活用しつつ越谷市民への発信を推進します。
4. マイ・ロータリーへの全会員登録に向け努力します。

# クラブ管理運営部門

委員長：加藤盛也

小委員長：シャジンバット・ウスコバヤ 佐久間 誠 浜野隆浩 田邊麻衣  
星野敦鋭 鈴木一郎

---

## 任 務

この部門は、五大奉仕部門のうちの「クラブ奉仕部門」であり、親睦のうちに、クラブ内部に関する委員会活動を行い、クラブの各機能を充実させるとともに、会員一人ひとりが自己を高め「奉仕の心を育成する」ことに関する包括的な立案と実施を任務とする。

## 会長要望

クラブ管理運営部門6委員会の統括責任者として各委員会にご出席していただき、ご指導ご協力をお願いします。

また、クラブ研修リーダーとして必要に応じて研修を企画実施してください。

## [委員会方針・抱負]

会員が増えている中で、一人一人の会員が同じ思い、目的をもってロータリー活動に多くかかわれる様にします。そのためには、6委員会と連携して参加したいと思う例会運営を心掛け、帰りには来週も来たいと思う雰囲気づくりに注力します。

また、奉仕活動に一丸となって取り組めるために、信頼関係を醸成する親睦とロータリアンとしての矜持を拓げる研修の場を提供することで、「よいことのために手を取りあおう」を具現化したいと考えます。

## クラブ管理運営部門

### 《未来委員会》

委員長：シャジンバット・ウスコバヤ

副委員長：株竹眞次

---

委員：方 煌輝      新木田亨      大沢昌太郎      関根 守      平林照雄

#### 任 務

この委員会は、クラブ発展のため、会員の研修方法の研究と提案をするものとし、研究、提案、検討に当たっては、広く会員の意見を聞き、その意見を反映するよう努めるものとする。

#### [委員会方針・抱負]

- ①これまで行なってきたクラブの継続事業を見直し、改革すべき点があるかを検討する。
- ②会員の意見を広く聞き、新規事業のアイデアを検討する。
- ③クラブ活性化のために、会員の意見を集約する形で新たなクラブビジョンを策定する。
- ④クラブフォーラム・家庭集会などの機会を通じて、新会員からベテラン会員までのすべての会員が忌憚ない意見交換ができる場を設定する。

クラブ管理運営部門  
《プログラム委員会》

委員長：佐久間 誠

副委員長：会田皓章 守屋トミー

委員：千葉宏之 村木龍男 清村忠雄 早山充彦

任 務

この委員会は、本クラブの例会および臨時の会合のプログラムを準備、手配する。

[委員会方針・抱負]

- ①例会案内のプログラムを見た会員が「例会に行きたい！」と思える魅力ある内容のプログラムを企画いたします。
- ②例会のプログラムに関するあらゆる事項の責任者として気配りを欠かしません。
- ③毎月第1例会は結婚・誕生祝の時間を確保いたします。
- ④職業奉仕委員会と連携を図り、職業卓話を中心に、外部卓話・フォーラムも取り入れます。
- ⑤青少年奉仕委員会と連携し、越谷市高校野球大会に出場した監督・選手や越谷東高校インターアクトクラブを例会に参加いただく機会を設けます。
- ⑥夜間例会（通常例会）の企画をします。
- ⑦フレンズの例会への参加を検討します。
- ⑧柔軟なプログラムの変更を行います。

## クラブ管理運営部門 《親睦友愛委員会》

委員長：浜野隆浩

副委員長：藤田武郎 五十嵐康則

---

委員	宮本正行	山上博道	青柳 聡	阿部朋博	鈴木朝夫
	田崎尚樹	梶原直樹	麻生理恵	中村 猛	出口 昇
	富澤春男	吉井淳平	菅原浩樹		

### 任 務

この委員会は、親睦と奉仕は車の両輪の関係にあるとの理念の下、クラブ例会を会員同士が真の友情を結ぶ最良の場とするよう努めると共に、会員間の交流と友情を増進させるための諸事業を企画し、会員にそこへの積極的参加を奨励し、実施する。

### [委員会方針・抱負]

隅田会長の所信にもあるように「選ばれるクラブ」から「憧れられるクラブ」に成長させるために一年間、親睦友愛委員会を運営いたします。

ロータリークラブの活動は何を置いても、会員相互の信頼が第一であり、その為には会員相互の親睦が最大の目的です。親睦友愛委員会メンバーには各事業で率先して親睦・交流に努めていただき、さらに新会員には早期にロータリークラブへの理解を深めていただくよう、お願いします。規律ある、明るく楽しい委員会運営に努め、親睦友愛委員会メンバーの活性化が、越谷東ロータリークラブ全体の良い雰囲気構築になればと思います。

- ①任務にも記述されているように、会員相互の交流、親睦促進はロータリークラブの最大の課題と認識し誇りを持って活動します。
- ②幹事・SAAとの連携を密にして楽しい中にも規律ある例会づくりに努めます。  
来訪者（ビジター）に対して十分な心配りをし、心より歓迎の気持ちを持って接する事を心がけます。
- ③新しい会員を暖かく迎え入れ、越谷東ロータリークラブの活動に早く慣れるよう心がけ、先輩会員との交流が早く図れるよう努めます。
- ④越谷東ロータリークラブの会員としてのプライド、及び責任を持って行動します。

## クラブ管理運営部門 《出席委員会》

委員長：田邊麻衣

副委員長：大宮英喜

---

委員：永島つる子      高橋 功      橋本政行      立澤貴明      原 美光

### 任 務

この委員会は、本クラブ例会への出席率を高め、例会に出席できない場合のメイクアップを積極的に奨励する。また、原因となる諸事情を調査し、可能な限りこれを除去するよう努める。

### [委員会方針・抱負]

出席委員会はクラブ例会への出席率を向上させることを目的に活動します。

全員が参加しやすい環境づくりと欠席理由の把握、改善に努めクラブ全体の活性化を図ります。ビジターに対しても積極的に挨拶し、笑顔での歓迎を徹底します。新入会員がなじみやすいよう着席位置や声かけなどで配慮します。

本年度は、出席率の向上を目指すだけでなく、「例会が楽しい」「行きたくなる」場となるよう委員全員で創意工夫を凝らして取り組みます。全員一人ひとりの声に耳を傾け、出席が義務ではなく楽しみとなるような運営を目指します。

クラブ管理運営部門  
《会場運営委員会》

委員長：星野敦鋭

副委員長：齋藤 充

---

委員：阿部 陽 井上定暢 川上邦雄 青木康広 森 啓泰  
加藤裕樹 井橋興蔵

任 務

この委員会は、例会、その他の会場の設営と司会進行を行う。

[委員会方針・抱負]

1. 例会における司会進行の担当例会当日は、定められたプログラムに沿って、円滑な進行を図るための司会業務を行います。
2. 円滑な運営のための事前準備委員会メンバーが連携し、事前の打ち合わせ・準備を通じて、スムーズな運営に努めます。
3. 例会次第の配布各会員がプログラムを正確に把握できるよう、例会前に次第を各テーブルに配布します。
4. ホワイトボードへの次第の記入例会の流れを視覚的に共有するため、ホワイトボードに当日のプログラムを記入します。
5. ドア当番表の作成と周知来場者対応を円滑に行うため、ドア当番の割り当て表を作成し、関係者へ事前に共有します。

クラブ管理運営部門  
《スマイル委員会》

委員長：鈴木一郎

副委員長：竹内達也

委員：中村吉宏 仁多見英一

任 務

この委員会は、例会において会員からのスマイル及びロータリー財団及び米山記念奨学会への寄付をとりまとめ、会員からのメッセージを会員に伝達する。

[委員会方針・抱負]

- ①例会時間の範囲内で会員のメッセージを明るく、効率よく正確に伝えます。
- ②会員の皆様が「スマイル」しやすい環境づくりに努めます。
- ③寄付金を正確に集計し、幹事確認後、事務局に引き継ぎます。
- ④定期的に累計金額を、社会奉仕委員長、ロータリー財団委員長、米山記念奨学委員長に報告いたします。

## 奉仕プロジェクト部門

委員長：宮下智之

小委員長：井橋興蔵      田崎尚樹      立澤貴明      田中基章      深江麻衣子  
                 山上博道      栗屋裕二      五十嵐久幸

---

### 任 務

この部門は、ロータリーに求められる地元の地域社会及び国際社会における職業上、人道上、教育上の各種ニーズに応える活動の企画と奉仕の実践を任務とする。

### [委員会方針・抱負]

奉仕部門4委員会及び付属の各委員会を統括します。

## 奉仕プロジェクト部門 《職業奉仕委員会》

委員長：井橋興蔵

副委員長：栗田晴巳

---

委員：青木伸翁 霜島正隆 永島つる子 荒木嗣則  
浜野隆浩 梶原直樹 秋山 坦 宮本正行 阿部 陽

### 任 務

この委員会は、職業奉仕理念の情報を提供すると共に、本クラブ会員がその職業における諸責務を遂行し、各会員それぞれの職業における倫理水準をより一層引き上げるうえに役立つような方策を考案、実施する。

### [委員会方針・抱負]

この委員会は、会員の職業能力を向上させ、職業の専門知識を社会のニーズに役立て、地域社会への貢献を深めることを目指します。具体的には、職業を通して奉仕の機会を広め、倫理基準を守り、日々奉仕の理念を実践する活動を行います。

#### 1. クラブ内での職業奉仕の理念の共有

委員会メンバーが中心となり、第一例会において、「ロータリーの目的」「四つのテスト」の唱和を行う。

#### 2. 会員間での有益な職業観の相互理解

プログラム委員会と連携し、例会内で会員による職業卓話を実施する。

#### 3. 職場見学を通じた会員の倫理および職業意識の向上

高い倫理観を持ち、職業奉仕を実践する現場の見学を通じて、会員各々が職業奉仕について考える契機とする。

奉仕プロジェクト部門  
《社会奉仕委員会》

委員長：田崎尚樹

副委員長：浅井英明

---

委員：青柳 聡      中村 猛      井上定暢      青木康広      小林 充  
         吉井淳平      仁多見英一      森 啓泰      鈴木一朗

任 務

この委員会は、本クラブ会員並びに本クラブが、地元の地域社会、次世代を担う青少年に対する諸責務を遂行するうえに役立つ指導と援助を与えるような方策を考案、実施する。

[委員会方針・抱負]

- ①越谷市民まつりでのイベントを実施し、青少年奉仕委員会と協力してインターアクトクラブの皆さんと交通遺児の募金活動を行います。
- ②地区補助金（通常枠及び大口枠）申請にかかる事業を企画・実施します。
- ③スマイル委員会と連携し、スマイルが社会奉仕事業の財源になっていることを会員に周知し、スマイルへの理解・協力を図ります。

奉仕プロジェクト部門  
《国際奉仕委員会》

委員長：立澤貴明

副委員長：深江麻衣子

---

委員：飯山勝司 出口昇 大宮英喜 方煌輝 星野敦鋭  
新木田亨 早山充彦 蓮見良平 菅原浩樹 齋藤充

任 務

この委員会は、本クラブ会員並びに本クラブが、国際奉仕に関する事項においてその諸責務を遂行するうえに役立つ指導と援助を与えるような方策を考案、実施する。また、姉妹クラブとの交流を深めるため相互の連絡、調整を行ない、これに加え新しい交流先を模索する。また、本クラブに関係した、青少年交換留学生、米山奨学生、財団奨学生等のネットワーク作りをし、世界的親交を深め、国際親善と平和に貢献する。

[委員会方針・抱負]

- ①グローバル補助金制度を活用した国際奉仕事業にチャレンジするため、地区との連携、国際奉仕に関する情報収集、支援先や支援内容についての検討を行います。
- ②2026年6月13日～6月17日、台北（台湾）開催の国際大会の参加者を多く募れるよう事前に情報収集をして会員の皆さまにご案内、周知活動をいたします。

奉仕プロジェクト部門  
《国際交流委員会》

委員長：田中基章

副委員長：平林照雅

委員：鈴木二之将 小林賢弘

## 任 務

この委員会は、本クラブが、国際奉仕に関する活動をするうえで、他のクラブとの姉妹・友好関係を構築することの意義を調査研究し、特定のクラブとの交流を深めるための連絡、調整を行ない、さらには新しい交流先を模索することを任務とする。

## 会長要望

- ①台中港北區扶社との姉妹クラブの関係を継続することの意義や両クラブの会員の意識を調査の上、姉妹クラブの関係継続を検討していただきたい。
- ②上記以外にも、今後、他のクラブと姉妹・友好関係を構築する可能性を検討して頂きたい。

## [委員会方針・抱負]

- ①姉妹クラブである台中港北區扶社との関係について、会員への意識調査をふまえ今後も姉妹クラブとして継続するか否かの検討、友好クラブとして再締結するなどを検討していきます。
- ②会員の世界的ネットワークを活用し今後の新たな姉妹クラブや友好クラブ構築を模索していきます。

奉仕プロジェクト部門  
《奨学学友委員会》

委員長：深江麻衣子

副委員長：五十嵐久幸

委員：小暮進勇 阿部朋博

任 務

この委員会は、本クラブに関係した、青少年交換留学生、米山奨学生、財団奨学生等のメンバーで組織される奨学学友会（フレンズ）のネットワークの構築、維持を支援し、世界的親交を深め、国際親善と平和に貢献する。

[委員会方針・抱負]

奨学学友会（フレンズ）のメンバーと繋がり、交換留学生や米山奨学生の協力を得ながら、メンバーが例会等に参加いただけるよう、また本クラブの40周年記念により多くのメンバーと再会できるよう、ネットワークの再構築に努めます。

奉仕プロジェクト部門  
《青少年奉仕委員会》

委員長：山上博道

副委員長：会田皓章

---

委員：千葉宏之      加藤裕樹      中村吉宏      川上邦雄      富澤春男  
         関根 守      原 美光      榎本裕希

任 務

この委員会は、埼玉県立越谷東高等学校インターアクトクラブを提唱クラブとして、本クラブの会員並びに本クラブが、次世代を担う地元の青少年、インターアクトクラブに対する諸責務を遂行するうえに役立つ指導と支援をして行く。

[委員会方針・抱負]

- ①長年にわたり築いてきた各参加高校野球部との繋がりをこれからも大切にしながら、第24回高校野球大会を開催いたします。  
本大会では、各参加校の多くの学生にとって貴重な活躍の機会となるよう、引き続き充実した企画・運営に努めてまいります。
- ②青少年交換留学生在が充実した留学生を送れるよう支援するとともに、ホストファミリーの負担軽減や、留学生と会員が関わる機会の創出を目的としたイベントの実施など、さまざまなかたちでサポートしてまいります。

奉仕プロジェクト部門  
《インターアクト委員会》

委員長：栗屋裕二

副委員長：大野祐肇

---

委員：竹内達也      藤田武郎      五十嵐康則      シャジンバット・ウスコバヤ  
田邊麻衣

## 任 務

この委員会は、本クラブが、次世代を担う地元の高校にインターアクトクラブを提唱し、創設されたインターアクトクラブに対する諸責務を遂行するうえに役立つ指導と支援をして行く。

### [委員会方針・抱負]

- ①越谷東高校インターアクトクラブ活動支援・交流 毎月1回活動報告会実施
- ②インターアクト協議会開催：越谷東高校インターアクトクラブ幹事校  
2026年2月11日水曜日（祝）場所未定（市民会館orサンシティ）
- ③叡明高校インターアクト創設（2026年4月目標）
- ④韓国訪日団受け入れ：2026年2月8日～12日（予定）

奉仕プロジェクト部門  
《ローターアクト研究委員会》

委員長：五十嵐久幸

副委員長：平野武志

委員：株竹眞次 畔上順平

## 任 務

この委員会は、ローターアクトクラブの意義に照らし、本クラブに地域社会または大学を基盤としたローターアクトクラブを創設することの可能性を調査研究することを任務とする。

### [委員会方針・抱負]

ローターアクトクラブの意義やスポンサークラブの活動状況等情報収集し、会員みなさんにフィードバックします。そのために、ローターアクトクラブを持つスポンサークラブに伺い、現況や課題等お聞きし、ローターアクターのこれからの可能性であったり、どんなことを期待できるかなど模索、検討します。また、ローターアクトクラブのメンバーからも、現ローターアクターが感じていること、期待していること、問題点などについて情報を集めます。そして、東クラブとしてこの先のローターアクトクラブ創設の是非または可否について検討するための材料を揃え、準備をまいります。

# 《ロータリー財団委員会》

委員長：守屋トミー

副委員長：大沢昌太郎

委員：鈴木朝夫 秋山 坦

## 任 務

この委員会は、資金的寄付と財団プログラムへの参加を通じて、ロータリー財団を支援する。

### 年次寄付目標

- ①クラブ会員一人あたり 200ドル
- ②ポリオプラス 50ドル
- ③ベネファクター 2名（うち1名は新たな方）1,000ドル以上
- ④ポール・ハリス・ソサエティ（P.H.S.） 1名
- ⑤ポリオ・プラス・ソサエティ（P.P.S.） 1名

### [委員会方針・抱負]

新しい会員が増えたことにより「ロータリー財団」という存在の認知、その世界への貢献度、存在意義を伝えていくことから始めたいと思います。常に問題となる「寄付」という概念と事前に提示される「寄付目標」との問題についても積極的に討論する場を設け、その中で当クラブなりの財団への理解、スタンスを少しでも明確化出来るよう、この一年を使って行きたいと思います。

### 【活動計画】

1. 会長要望を念頭に可能な限り、それらを達成することを目標とします。
2. 新入会を対象とした「ロータリー財団」を理解していただく営みを何らかの形で実行し、会員ひとりひとりが気持ちよく財団への「寄付」をする気持ちになっていただけるよう努力します。

## 《米山記念奨学委員会》

委員長：麻生理恵

副委員長：深江麻衣子

---

委員：清村忠雄 村木龍男

### 任 務

この委員会は、資金的寄付を通じ、日本ロータリーの創立者米山梅吉翁の遺徳を継承するロータリー米山記念奨学会を支援する。

米山記念奨学会の寄付金、会員1名当たり¥25,000を会員の皆様に寄付をいただけるように理解していただく。

### [委員会方針・抱負]

1. 本制度のご理解をいただくための企画を考えます。
2. 会員一人当たり寄付金目標額を明示し、会員各自のご理解のもと寄付へのご協力を募ります。